

平成21年度
予算の概要



平成21年(2009年)1月29日
札幌市

デザインコンセプト

札幌の花スズラン、ライラック、平和の象徴である鳩に囲まれている時計台を豊かな自然と平和をイメージして描きました。

この表紙は、「平岸高等学校デザインアートコース」(デザイン・美術専門コース)の山之内ほのかさん(1年生)が作成したものです。

21年度予算の編成にあたって

私の2期目の任期の折り返しとなる、予算案がまとまりましたので、皆さんにご報告いたします。

私は就任以来、一貫して「市民自治」によるまちづくりを市政運営の根幹に据えてきました。昨年4月には市民、企業、行政が連携したまちづくりを進める上での共通ルールを定めた「札幌市市民まちづくり活動促進条例」が施行され、この条例に基づいたまちづくりを経済的に支援する「さぼーとほっと基金」には予想を上回る寄附が集まったほか、10月には東区元町、本年1月には南区澄川において、地域住民によるまちづくりセンターの自主運営も始まりました。市民自治の精神がしっかり浸透し、「市民自治のさっぼろスタイル」が花開いてきていることを実感しています。

そのようななかで、札幌市を取り巻く財政環境は、依然として厳しい状況にあります。しかし、「伸ばすものは伸ばし、変えるべきものは思い切って変える」を基本方針として、持続可能な財政構造への転換を目指し策定した行財政改革プランに基づき、人件費や事務的経費など内部努力を中心とした見直しを推進する一方、第2次新まちづくり計画で予定している事業について、計画目標達成に向けて取り組みを着実に進めました。さらに、昨今の厳しい経済・雇用情勢を踏まえ、地域生活や地元企業支援にも心をくばりました。

今後の行政運営の基本は、市民、企業、行政が協力していかに「まちづくりのさっぼろスタイル」を作り上げていくかが問われていくこととなります。一昨年4月に施行された「自治基本条例」、昨年4月に施行された「市民まちづくり活動促進条例」の二条例は市民、企業、行政の連携の礎になるものであり、まさに「環」になってお互いに力を出し合い、まちづくりに取り組む「市民自治」の実践という局面に入ります。

また、今年の4月から「子どもの最善の利益を実現するための権利条例」が施行されますが、「子どもの笑顔」がまち中にあふれ輝くよう、将来を見据え、子どもや環境、福祉といった分野に力をそそいでいきます。

これからも、「市民と共に考え、共に悩み、共に行動していく」ことを基本に、市民、企業、行政の連携により様々な問題の解決を図り、「市民の力みなぎる、文化と誇りあふれる街」を実現することに向け、市政運営を行ってまいりますので、市民の皆さんにも是非ご協力をお願いいたします。

札幌市長 上田文雄

目 次

予算のポイント	1
予算の全体像	6
一般会計予算の概要	8
主な事業について	
子どもを生き育てやすく健やかにはぐくむ街	10
主体的な活動が生まれ、経済の活力みなぎる街	14
高齢者・障がい者へのぬくもりあふれる街	16
安全・安心で、人と環境にやさしい街	18
文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街.....	20
企業会計予算の概要	22
特別会計予算の概要	24
市民一人当たりのサービスと負担	25
行財政改革プランの進捗状況と収支不足の解消 ..	26
中期財政見通し	28
資 料	
各会計予算総括表	30
一般会計款別内訳表	32
各会計主要事業の概要	34
平成 21 年度中完成予定施設	58
使用料・手数料等の見直し項目	60
市民の皆様からのご意見と札幌市の考え方	61

注 1 この概要は、今後の整理により金額その他について変更することがあります。

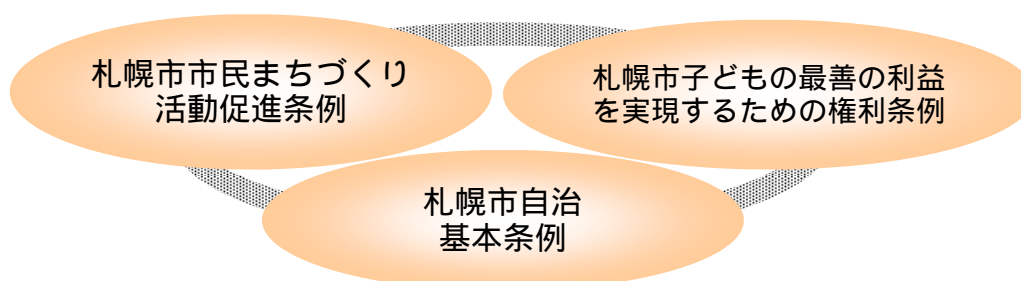
注 2 この資料中の金額は、原則として各計数ごとの四捨五入で表示しています。

したがって、文中及び各表中の数値とその内訳の累計値とは一致しない場合があります。

予算のポイント

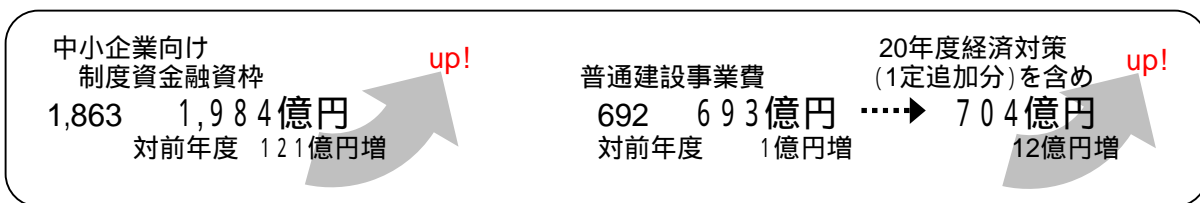
市民が主役となった、子どもの笑顔があふれるまちづくり

市民・企業・行政が連携し、『環』^わとなって行うまちづくりを推進。
子どもの笑顔が輝くまちとなるための取組みを強化。

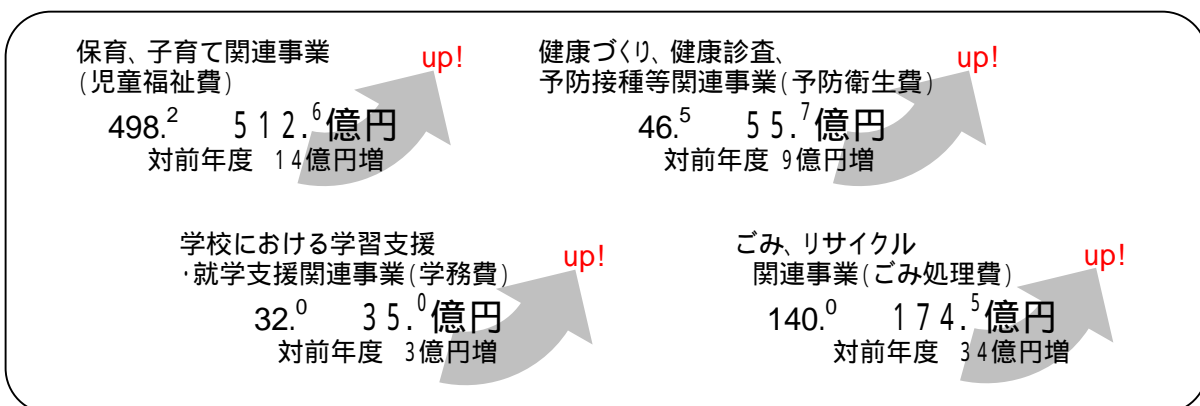


喫緊の諸課題に対する積極的な対応

景気・経済、産業振興対策を最優先の課題としてとらえ、20年度補正予算(21年第1回定例市議会)とあわせて、中小企業者や離職者への支援策、地元業者の受注拡大につながる事業や新たな産業振興を図るための取組みを積極的に計上。



第2次新まちづくり計画の推進のため、計画事業については着実に予算化を図るとともに、子ども、福祉、環境などの各分野においては、諸課題の解決のための取組みを重点的に計上。



行財政改革の着実な取組み

持続可能な財政構造への転換を図るため、行財政改革プランに基づき170億円の見直しを実施。

事務的経費など内部努力による見直しを着実に行って、市民サービスへの影響はできるかぎり最小限に抑制。

21年度の重点的な取組みは・・・

単位：百万円

経済・雇用対策と新たな産業の育成

中小企業への支援

新規	景気対策緊急支援資金貸付	11,740
	元気がんばれ資金貸付	2,109
	中小企業金融対策資金貸付	71,382
新規	ものづくり産業連携促進事業	14
新規	卸売業活用型販路拡大支援事業	4

人材育成・雇用創出

	元気はっけん(派遣)事業	10
レベ	障がい者協働事業運営費補助(7 8か所)	62
レベ	若年層就業促進事業(能力別コースの設定等)	30
	就業サポートセンター等事業	117
新規	離職者向け再就職サポート事業	6
	母子家庭自立支援給付金事業	13
	ワーク・ライフ・バランス取組企業応援事業	13
	若年層職場定着支援事業	4
	離職者総合相談事業	1
	障がい者就業支援事業	1
	団塊の世代及び女性の起業支援事業	6
	企業誘致促進事業	102

「映像」関連

新規	さっぽろブランド魅力発信事業	12
	さっぽろフィルムコミッション強化事業	6
	さっぽろコンテンツマーケット創出事業	30
新規	映像スタジオ立地調査	3
新規	国際共同映像制作事業	3

「食」関連

新規	食品産業開発支援事業	15
新規	さっぽろスイーツカフェ運営費補助	9
新規	地産地消都市推進事業	4
新規	「北海道の食を愛するまち」情報発信拠点支援事業	9
新規	海外販路開拓モデル事業	13
	「食のまち・札幌」推進事業	9
	「顔の見える農業」推進事業	3
	魅力ある食づくり推進事業	3

連携

新規	札幌広域圏安全安心の地産地消推進事業	13
新規	札幌・石狩広域連携企業誘致推進事業	4
新規	農商工連携ファンド貸付	100
	中小企業ネットワーク構築・推進事業	28

環境負荷の低減に向けた取組

新エネ・省エネ・低炭素

新規	温暖化対策推進計画改定	4
新規	環境産業育成調査費	2
レベ	札幌・Iエネルギーecoプロジェクト事業(補助枠の増)	351
	CO ₂ 削減普及推進事業	43

市有施設等での取組

新規	札幌・サンサンププロジェクト事業(本庁舎/ソーラーパネル)	23
	太陽光発電等設置モデル事業(小学校1校)	19
新規	北消防署篠路出張所改築(地中熱ヒートポンプ導入)	289
新規	青葉まちづくりセンター改築 (外断熱、パレットストーフ)	24
	小学校改築(平岸西小/外断熱)	1,668
	市営住宅建設(外断熱)	3,752
	市有建築物長寿命化推進事業 (北消防署新琴似出張所改修/地中熱ヒートポンプ)	786
	(南こども公園トイレ/太陽光発電、LED照明)	
新規	新型消火剤導入事業(早期消化による環境負荷の低減)	4

ごみ減量・リサイクル

新規	家庭ごみ有料化事業	1,083
新規	仮称)新資源選別センター整備	432
新規	新資源物リサイクル事業	309
新規	仮称)発寒リサイクル保管庫設計	6
レベ	ごみ収集(雑がみ、枝、葉、草の分別収集実施)	3,983
レベ	資源回収実施団体奨励(奨励金の増)	242
レベ	ごみ収集計画(ごみ分けガイドの配布等)	122
レベ	ごみステーション管理支援事業(ごみパト隊増強)	86
レベ	電動等生ごみ処理機購入助成(助成数拡大)	20
レベ	生ごみリサイクル・パートナーシップ事業(実施世帯数の増)	8
レベ	家庭用廃食油資源化促進事業(回収拠点拡大)	1

みどり

	木立を感じる街づくり事業	172
	北緯43°花香る北の街づくり事業	49
	さっぽろふるさとの森づくり事業	9

単位：百万円

子どもの健やかな成長と子育て環境の充実

人権・擁護

新規	子どもの権利救済機関運営管理	45
新規	地方自治と子ども施策全国自治体シンポジウム	1
レベ	児童家庭支援センター運営費補助(23か所) 子どもの権利推進	30 8

子育て支援

レベ	延長・一時保育事業費補助等(対象保育所の増)	1,042
レベ	特定優良賃貸住宅供給事業(家賃補助額の増)	219
	私立保育所新・改築費補助	353
	私立保育所老朽改築費等補助	107
	区保育・子育て支援センター整備	77
	認可保育所整備促進	10
	企業・団体と連携した子育て支援事業	1
新規	さっぽろ親子絵本ふれあい事業	14

育くむ

新規	子ども防災リーダー育成事業	3
新規	写真文化振興事業	1
レベ	児童会館運営管理(中高生利用の拡大)	2,313
レベ	子どもの美術体験事業費補助(対象校の増)	4

教育

新規	退職教員等外部人材活用事業	38
新規	問題を抱える子ども等の自立支援事業	6
新規	子どもの読書活動促進プラン関連	13
新規	運動部活動外部顧問派遣モデル事業	4
新規	子どもの体力向上支援事業	3
レベ	私立幼稚園就園奨励費補助(単価増など)	1,779
レベ	奨学金支給(対象者数拡大)	79
レベ	特別支援教育支援員活用事業(120180校)	72
レベ	学校教育指導費(学校支援相談体制の充実など)	36
	学校増改築・耐震補強	6,060
	理科支援員等配置事業	34
	特別支援教育巡回相談員配置モデル事業	33
	スクールソーシャルワーカー活用事業	4
	ミニ児童会館施設設備整備	121
	国際親善ジュニアスポーツ姉妹都市交流事業	4
	子どものための舞台芸術ワークショップ事業費補助	2
	子どもの映像制作体験事業費補助	1

保健医療の充実と高齢者・障がい者の地域生活の支援

保健・医療

新規	産婦人科救急医療対策(体制の強化)	119
新規	新型インフルエンザ対策(感染症防御用具等の購入)	15
レベ	妊婦一般健康診査(514回)	1,122
レベ	救急医療対策(当番医報酬の増)	298

介護・福祉

新規	ケアホーム等新築費補助	25
新規	のぞみ学園改修	118
新規	個別支援推進事業	8
新規	パーソナルアシスタンス制度試行事業	5
	特別養護老人ホーム新築費補助	120
レベ	日常生活自立支援事業(専門員67名)	42
	法人後見事業	5
	福祉のまち推進センターステップアップ事業	2

高齢者の社会参加

新規	ねんりんピック開催事業	273
レベ	敬老優待乗車証交付事業(上限額拡大)	4,556
	はつらつシニアサポート事業	23

障がい者への支援

新規	障害者職業能力開発プロモート事業	7
レベ	障がい者相談支援事業(窓口1314か所)	189
レベ	地域活動支援センター(相談支援併設型)運営費補助(56か所)	61
レベ	障がい者協働事業運営費補助(再掲)	62
	元気はっけん(派遣)事業(再掲)	10
	障がい者による政策提言サポーター制度運営事業	1
	障がい者就業支援事業(再掲)	1

新規～新規事業、レベ～レベルアップを行った事業、無印～継続事業
四捨五入により百万円単位に整理。便宜上、50万円以下も1百万円に整理。

市長公約3条例関連事業の状況！

平成20年4月施行

《キャッピー》



市民まちづくり活動促進条例



自治基本条例23条に定める「市民によるまちづくり活動の促進」を具体化し、市民、企業、行政が連携したまちづくり活動を推進

【関連事業例】

- ★市民まちづくり活動促進基金の運営(市民まちづくり活動促進総合事業)
- ★市民まちづくり活動促進テーブルの運営(市民まちづくり活動促進総合事業)
- ★まちづくりフェスタの開催(市民まちづくり活動促進総合事業)
- ★企業と市民まちづくり活動団体のマッチング(市民まちづくり活動促進総合事業)
- ★大学と地域の連携による都市再生の推進
- ★自主防災活動推進事業
- ★みんなが集い学び楽しむ公園緑地づくり事業
- ★福祉のまち推進センター事業
- ★さっぽろ孤立死ゼロ安心ネットワークモデル事業
- ★地域と創る冬みち事業推進
- ★ゴミ減量アクションプログラム支援事業(リサイクル事業推進)
- ★コミュニティビジネスによる商店街振興事業
- ★さっぽろ市民カレッジによる人材育成の推進(生涯学習センター運営管理)
- ★札幌・サンサンプロジェクト事業 など

平成19年4月施行

自治基

《じっちい》

- ◆市民自治による「市民が主役のまち会・行政の役割、市民参加の仕組み」
- ◆ポイントは「情報共有」と「市民参加」、

関連事業例①

- ☆ 情報共有の取り組み
 - ◎ 市政情報を分かりやすく積極的に提供
 - ★ 広報誌等発行
 - ★ ラジオ・テレビ等利用広報
 - ★ 市民との協働による都市計画制度普及事業
 - ★ さっぽろブランド魅力発信事業
 - ★ 冬の生活文化情報発信事業

条例の具体化

- ☆ 市民自治による評価の試行的取り組み
 - ★ 市民による集中評価会議(市民自治推進事業)
 - ★ 市民満足度調査(市政世論調査を活用)
- ☆ 全庁的な「情報共有」「市民参加」推進の取り組み
 - ★ 「職員のための情報共有・市民参加推進の手引き」に基づく事務事業の推進 など

関連事業例②

- ☆ 市民参加の取り組み
 - ◎ 市政への市民参加を推
 - ★ 世論調査及び市民アン
 - ★ 区民協議会設置推進
 - ★ まちづくりセンター地域
 - ★ 公共交通ネットワーク
 - ★ 障がい者による政策提
 - ★ 子どもの権利推進事業
 - ★ みんなが集い学び楽し
 - ★ 福祉と多世代のふれあ
 - ★ 北緯43° 花香る北の街
 - ★ 木立を感じる街づくり事
 - ★ 観光都市さっぽろ推進
 - ★ 地域と創る冬みち事業



平成21年度施行予定

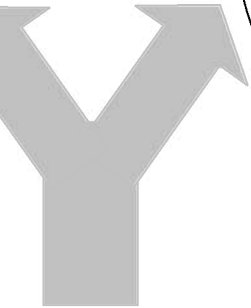


子どもの最善の利益を実現するための権利条例

自治基本条例第24条に定める「子どものまちづくり参加」を具体化し、権利侵害から子どもたちを守る体制の整備と社会づくりを推進

【関連事業例】

- ★子どもの権利推進事業
- ★子どもの権利救済機関運営管理
- ★全国自治体シンポジウム開催
- ★大志塾運営事業
- ★ミニさっぽろ開催費負担等
- ★ミニ児童会館施設設備整備
- ★さっぽろ親子絵本ふれあい事業
- ★児童家庭支援センター運営費補助等
- ★学校支援体制の充実(学校教育指導費)
- ★スクールカウンセラー活用事業
- ★スクールソーシャルワーカー活用事業
- ★不登校対策事業
- ★子どもの美術体験事業費補助
- ★子ども防災リーダー育成事業
- ★特定優良賃貸住宅供給事業 など



本条例

「づくり」を進めるための考え方や、市民・議
道を定めた札幌市のまちづくりのルール
「身近な地域のまちづくりの推進」

《まっちい》



関連事業例③

- ☆ 身近な地域のまちづくりの推進に向けた取り組み
 - ◎ 地域課題の解決に向けた地域の活動を支援
 - ★ 地域振興助成
 - ★ 地域の支えあい創出事業
 - ★ 平和都市宣言普及啓発
 - ★ 元気なまちづくり支援事業、地域活動推進事業
 - ★ 都心再生協働事業
 - ★ 福祉のまち推進センター事業、ステップアップ事業
 - ★ 地域福祉振興助成
 - ★ ボランティア研修センター運営管理
 - ★ ヘルシーコミュニティ促進事業
 - ★ 地域主体の子育てサロン設置事業
 - ★ リサイクル事業推進
 - ★ 生ごみリサイクル・パートナーシップ事業
 - ★ 生涯学習センター運営管理 など

進し、市民の意見を市政に反映
ケート関係

自主運営化推進
確保対策事業
言サポーター制度運営

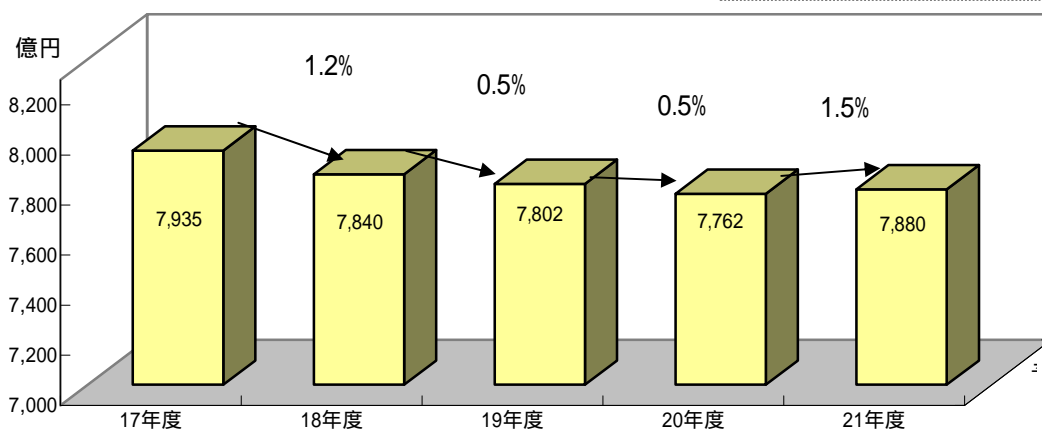
む公園緑地づくり事業
い公園づくり事業
づくり事業
業
事業
事業 など

予算の全体像

一般会計の予算規模推移

<参考>

札幌市一般歳出	2.5%
国家予算一般歳出	9.4%
地方財政計画	1.0%
地方一般歳出	0.7%

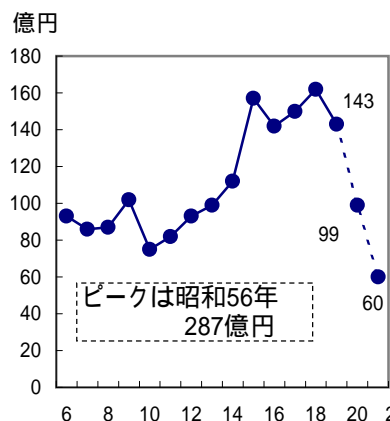


景気・経済、産業振興対策を最優先の課題として取り組んだほか、経済状況の悪化を背景とした生活保護費の増などにより、一般会計の予算規模は16年度以来5年ぶりに前年度比がプラスに転じ、7,880億円となりました。

財政調整基金については、行財政改革プランの取組を見込んでなお不足する財源を補うために、39億円の取り崩しを見込んでいます。

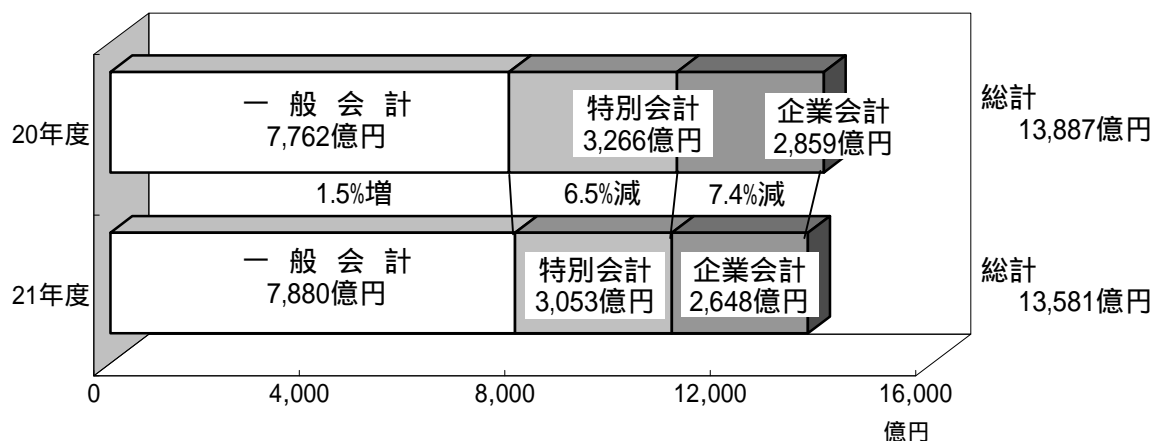
なお、21年度一般会計、特別会計、企業会計を合わせた札幌市全体の予算規模は、前年度に比較すると、306億円(2.2%)減の13,581億円となりました。これは、老人医療会計が、医療制度改革に伴う医療費の減により169億円(96.9%)減の6億円となったほか、企業会計の高速電車会計が建設改良費の減などにより、210億円(19.4%)減の873億円になったことなどによります。

財政調整基金残高の状況(年度末)

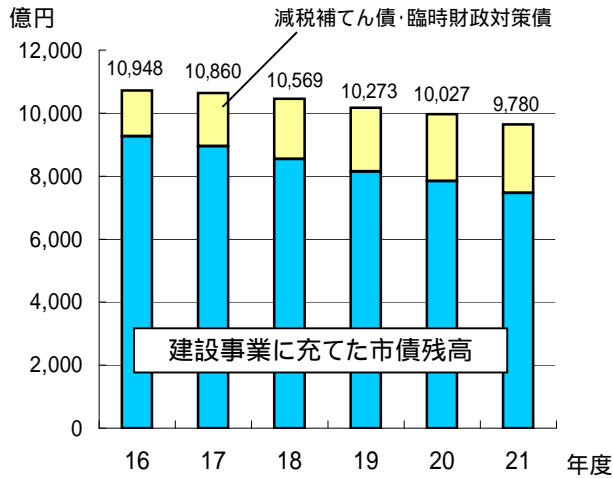


20年度末残高は、20年度予算において46億円を、21年度末残高は、21年度予算において39億円を取り崩した場合です。

札幌市全体では



市債残高の推移



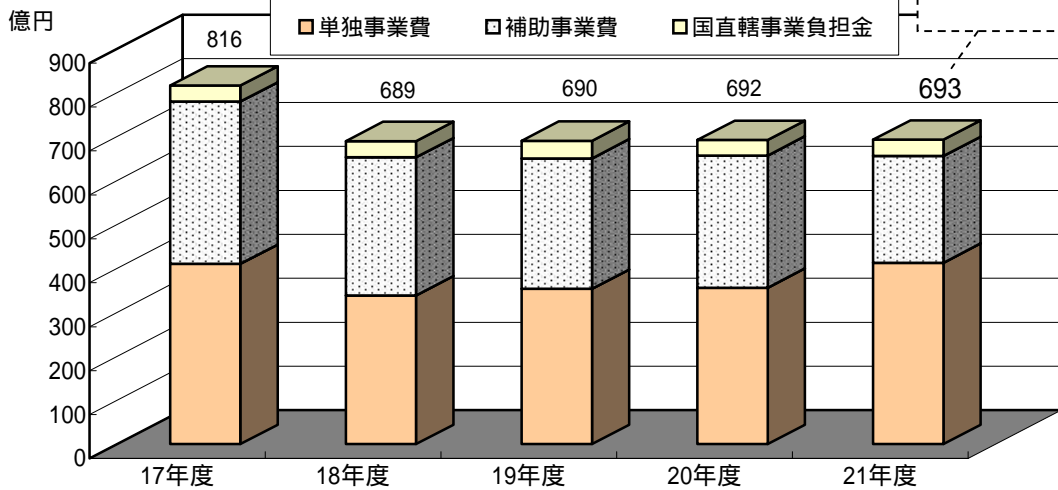
将来世代に過度の負担を残さないため、行財政改革プランの着実な推進により、市債発行額をその年度の元金償還額の範囲内に抑制し、市債残高は5年連続の減となりました。

そのような中であっても、普通建設事業費は、20年度を上回る693億円を確保しています。

扶助費全体の予算は増加し続けていることから、公債費とともに、今後の財政運営の課題です。

満期一括償還準備積立額を償還とみなし、減債基金からの借入を市債とみなした場合の残額である。

普通建設事業費予算の推移



21年1定での20年度補正予算分11億円を加えて、704億円を確保

扶助費予算の推移

